

合格おめでとうございます。

情報社会学部では、情報社会に対応できる人材を養成することを目的として、日常的なコンピュータの利用と情報通信機器を活用した環境の中で、多くの授業を実施して参ります。近年、情報通信技術（ICT）の進展は著しく、本学に入学された皆様が社会で活躍する頃には、現在普及していない技術に基づいた新しい職種にかかわることも予測されます。新しい技術や課題に対応できるように、ICTを活用できる力を養うことが社会的にも求められています。

このような状況から、本学部では、レポートやプレゼンテーション資料の作成、LMS（学習支援システム）を活用した予習・復習、授業科目検索によるシラバスの確認、履修登録、成績発表、レポート提出、就職活動等においても学生各自のノートパソコンを活用します。

本学では、学修活動の効率化と柔軟な学びの実現を目的として、BYOD（Bring Your Own Device）を推奨もしくは必携化しています。以下に、本学が推奨するパソコンの仕様、注釈事項を記載しますので、確認のうえ、入学までに準備をお願いします。BYODの推奨、必携、および各学部の注釈事項については次項を参照してください。

パソコンは4年間様々な使い方を想定し、推奨仕様を満たす項目が多いパソコンを選択することを推奨します。

なお、すでに持っているノートパソコンが仕様を満たしていない場合には、入学後に状況を見ながらご検討ください。ノートパソコンの購入が難しい場合には、大学内のコンピュータ教室等を利用することも可能です。

それでは、2026年春に、皆様と大学でお会いできることを楽しみにしております。

## ■仕様表

項目	推奨仕様	基本仕様
形状	通学時や学内での持ち運びが可能で、物理的なキーボードが使用可能 <sup>1</sup>	
ディスプレイサイズ	11~14インチ程度のディスプレイ <sup>2</sup>	
解像度	WUXGA (1920×1200) 以上	FullHD (1920×1080) 以上
重量	持ち運びが苦にならない程度の 1.3kg 未満推奨	
OS	Windows の最新バージョン <sup>3</sup> (Arm 版非推奨 <sup>4</sup> 、他 OS 非推奨)	
CPU	Intel Core Ultra7相当 <sup>5</sup>	Intel Core Ultra5相当 <sup>6</sup>
メモリ <sup>7</sup>	32GB 以上	16GB 以上
ストレージ <sup>8</sup>	SSD 512GB 以上	SSD 256GB 以上
バッテリー <sup>9</sup>	10 時間以上持続	6 時間以上持続
無線 LAN	Wi-Fi7、WPA3 Enterprise 対応	Wi-Fi6、WPA3 Enterprise 対応
周辺機器等	ディスプレイ出力 (HDMI,USB-C 等 <sup>10</sup> ) 内蔵 Web カメラ 内蔵マイク USB ポート (充電時にも使用可)	ディスプレイ出力 (HDMI,USB-C 等 <sup>11</sup> ) 内蔵 Web カメラ 内蔵マイク USB ポート (充電時にも使用可)
ソフトウェア	学部注釈、その他の留意事項を参照	

<sup>1</sup> キーボードが取外し可能であるものは、使用環境に左右されるため学部の注釈を参照してください。自宅での長時間作業には、USB接続のキーボードを別途接続することを推奨します。

<sup>2</sup> 重量に反映されるため、学部の注釈等を参考したサイズとしてください。自宅での長時間作業はモニターを別途接続することを推奨します。

<sup>3</sup> 講義は原則 Windows で実施されます。Mac、Linux 等の他 OS は、大学内でサポートを得られない事を前提として判断してください。

<sup>4</sup> 学内設備が未対応であることから、Arm 版 Windows (Snapdragon X 等) は推奨しません。具体的には 2025 年現在、学内設置のプリンタから印刷する事ができません。またアプリケーションの性能低下、動作しない等も想定されます。

<sup>5</sup> パソコンを購入する年に発売された CPU を推奨します。

<sup>6</sup> パソコンを購入する年に発売された CPU を推奨します。

<sup>7</sup> 軽量・薄型パソコンは購入後の増設ができない場合が多いため、より大きな容量のメモリを選定することを推奨します。

<sup>8</sup> 軽量・薄型パソコンは購入後の増設、交換ができない場合が多いため、より大きな容量の SSD を選定することを推奨します。

<sup>9</sup> 学部によりコンセント、モバイルバッテリー設備が設置されています。充電により使用時間を延長することもできます。

<sup>10</sup> 軽量・薄型パソコンは購入後の増設、交換ができない場合が多いため、より大きな容量の SSD を選定することを推奨します。

<sup>11</sup> 軽量・薄型パソコンは購入後の増設、交換ができない場合が多いため、より大きな容量の SSD を選定することを推奨します。

## ■学部注釈

情報デザイン学科に在籍する学生は、Adobe 包括ライセンス Student Option 契約により、学生所有のパソコンで Adobe CreativeCloud の使用が可能である。

Photoshop、Illustrator、Premiere Pro、Acrobat Pro 等大半の Adobe 製品が使用可能であるが、推奨仕様もしくは使用する各アプリケーションの必要環境、推奨環境に合わせた仕様を推奨する。

## ■その他の留意事項

### ソフトウェアライセンス

Microsoft 社との包括ライセンス契約により、在学中はデスクトップアプリケーションの Office 製品およびクラウドサービスの Microsoft 365 Word, Excel, PowerPoint, Teams 他（Outlook 除く）が無料で利用可能です。そのため、パソコン購入時に Office アプリを購入する必要はありません。

また、在学中は Windows11 Home を Windows11 Education へアップグレードすることができます。

講義で使用するアプリケーションは大学設置のパソコンで利用可能です。アプリケーションを個人で購入するかどうかは、学部の注釈を参照してください。

### セキュリティ対策

パスワード管理、OS・アプリのアップデート、ウイルス対策を徹底してください。ウイルス対策には、Windows 標準搭載の Windows Defender で十分です。

### サポート体制

学園情報センターでは、大学提供のクラウドサービスやアプリケーションの初期設定支援、簡単な問い合わせ対応を行っています。パソコンの機械的不調・修理サポートは対応できません。ユーザーサポートや機器補償のある店舗（家電量販店）での購入を検討してください。

また個別のアプリケーションへのテクニカルサポートは行っていません。

### 保証・保険

故障や紛失に備え、延長保証や動産保険の加入を推奨します。

### 貸出制

一時的にパソコンを使用できない場合、学内の貸出品を使用できる学部もありますが常時使用可能ではありません。

### インターネット通信

自宅でインターネットに接続する際、通信量が多くなる可能性を考慮し、一定料金でインターネットに常時接続できる環境（Wi-Fi ルーター、容量無制限プラン、インターネットプロバイダ契約など）を用意することを推奨します。既に整備されている場合はその限りではありません。

大学内は無線 LAN が整備されており、インターネット通信を含むネットワークの利用が可能です。